



平成 30 年 5 月 11 日

各 位

会社名 トーヨーカネツ株式会社
代表者名 代表取締役社長 柳川 徹
(コード番号 6369 東証 第一部)
問合せ先 取締役専務執行役員管理本部長 兒玉 啓介
(TEL. 03-5857-3333)

完全子会社の吸収合併(簡易合併・略式合併)に関するお知らせ

当社は、平成 30 年 5 月 11 日開催の取締役会において、平成 31 年 4 月 1 日を効力発生日として、当社の完全子会社であるトーヨーカネツソリューションズ株式会社(以下、「トーヨーカネツソリューションズ」といいます。)を吸収合併(以下、「本合併」といいます。)することを決議し、本日付で合併契約を締結いたしましたのでお知らせいたします。

なお、本合併は完全子会社を対象とする簡易合併・略式合併であるため、開示事項・内容を一部省略して開示しております。

記

1. 合併の目的

当社は、グループの主要事業である機械・プラント事業及び物流システム事業における知的財産の共有、人的リソースの適正配置及び共有資産の有効活用などを通じて、グループ全体の企業価値の更なる向上を図るため、トーヨーカネツソリューションズを吸収合併することを決定いたしました。

2. 合併の要旨

(1) 合併の日程

取締役会決議日(両社)……………平成 30 年 5 月 11 日
合併契約締結日……………平成 30 年 5 月 11 日
合併期日(効力発生日)……………平成 31 年 4 月 1 日(予定)

本合併は、当社においては会社法第 796 条第 2 項の規定に基づく簡易合併の手続きにより、トーヨーカネツソリューションズにおいては会社法第 784 条第 1 項の規定に基づく略式合併の手続きにより、両社いずれも株主総会の承認を得ずに行う予定であります。

(2) 合併の方式

当社を存続会社、トーヨーカネツソリューションズを消滅会社とする吸収合併方式で、トーヨーカネツソリューションズは効力発生日をもって解散いたします。

(3) 合併に係る割当ての内容

当社はトーヨーカネツソリューションズの全株式を保有しているため、本合併に際して一切の対価の交付はありません。

(4) 消滅会社の新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

トーヨーカネツソリューションズは、新株予約権及び新株予約権付社債を発行していないため、該当事項はありません。

3. 合併当事会社の概要(平成 30 年3月 31 日現在)

| | 存続会社 | 消滅会社 |
|------------------------|---|------------------------|
| (1) 名称 | トーヨーカネツ株式会社 | トーヨーカネツソリューションズ株式会社 |
| (2) 所在地 | 東京都江東区南砂二丁目 11 番1号 | 東京都江東区南砂二丁目 11 番1号 |
| (3) 代表者の役職・氏名 | 代表取締役社長 柳川 徹 | 代表取締役社長 柳川 徹 |
| (4) 事業内容 | 各種貯蔵タンクの製造、販売 | 物流システム機器の製造、販売及びメンテナンス |
| (5) 資本金 | 18,580 百万円 | 400 百万円 |
| (6) 設立年月日 | 昭和 16 年5月 16 日 | 平成 14 年 10 月1日 |
| (7) 発行済株式数 | 9,703,074 株 | 100 株 |
| (8) 決算期 | 3月 31 日 | 3月 31 日 |
| (9) 大株主及び持株比率 | 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口) 6.80% 株式会社りそな銀行 4.73% 株式会社レオパレス21 4.36% 日本生命保険相互会社 4.27% | トーヨーカネツ株式会社 100.00% |
| (10) 直前事業年度の財政状態及び経営成績 | | |
| 決算期 | 平成 30 年3月期(連結) | 平成 30 年3月期(単体) |
| 純資産 | 36,666 百万円 | 7,338 百万円 |
| 総資産 | 56,298 百万円 | 13,522 百万円 |
| 1株当たり純資産 | 3,941 円 68 銭 | 73,388,897 円 96 銭 |
| 売上高 | 41,758 百万円 | 26,134 百万円 |
| 営業利益 | 2,265 百万円 | 1,978 百万円 |
| 経常利益 | 2,646 百万円 | 2,026 百万円 |
| (親会社株主に帰属する) 当期純利益 | 2,362 百万円 | 1,392 百万円 |
| 1株当たり当期純利益 | 251 円 26 銭 | 13,927,247 円 58 銭 |

4. 合併後の存続会社の状況

本合併による当社の名称、所在地、代表者の役職・氏名、事業内容、資本金及び決算期に変更はありません。

5. 今後の見通し

本合併は、当社の連結子会社との合併であるため、当社連結業績への影響は軽微であります。

以上

(参考) 当期連結業績予想(平成 30 年5月 11 日公表分)及び前期連結実績

(単位: 百万円)

| | 連結売上高 | 連結営業利益 | 連結経常利益 | 親会社株主に帰属する当期純利益 |
|------------------------|--------|--------|--------|-----------------|
| 当期業績予想 (平成 31 年3月期) | 52,500 | 3,020 | 3,340 | 2,210 |
| 前期実績 (平成 30 年3月期) | 41,758 | 2,265 | 2,646 | 2,362 |